

公 安

131. 交 通 事 故

昭和57年中に県内で発生した交通事故は発生件数16,902件（対前年比3.4%減）、死者数369人（対前年比11.1%減）、傷者数21,671人（対前年比2.0%減）となった。

原因別についてみると、わき見運転が9,384件（55.5%）で最も多く、次いで徐行違反1,244件（7.4%）、飲酒運転及びスピードの出しすぎ745件（4.4%）が主な原因となっている。

(1) 交通事故件数と被害状況

年	件 数			死 傷 者 数		
	総 数	車両によ る原因	歩行者に よる原因	総 数	死者数	傷者数
昭和52年	11 920	11 888	32	16 431	372	16 059
53	12 708	12 676	32	17 737	322	17 415
54	15 607	15 560	47	20 734	372	20 362
55	16 483	16 304	179	21 917	432	21 485
56	17 490	17 236	254	22 538	415	22 123
57	16 902	16 743	159	22 040	369	21 671

資料 警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数

昭和57年

原 因	件 数	構成比	原 因	件 数	構成比
総 数	16 902	100.0	最 高 速 度	332	2.0
車 両 に よ る も の	16 743	99.1	歩 行 者 妨 害	301	1.8
安 全 運 転 義 務 違 反	10 942	64.7	右 側 通 行 反 行	235	1.4
前 方 不 注 意	3 011	17.8	右 側 折 越 通 越	175	1.0
安 全 不 確 認	4 603	27.2	左 側 折 越 通 越	161	1.0
安 全 不 注 視	1 770	10.5	左 側 折 越 通 越	112	0.7
安 全 速 度 適 度	590	3.5	左 側 折 越 通 越	141	0.8
ブ レ ー キ 操 作 不 適	312	1.8	左 側 折 越 通 越	73	0.4
ハ ン ド ル 操 作 不 適	400	2.4	左 側 折 越 通 越	77	0.5
そ の 他	256	1.5	歩 行 者 に よ る も の	819	4.8
徐 行 違 反	1 244	7.4	と び だ し	159	0.9
交 差 点 安 全 進 行 違 反	697	4.1	車 両 の 直 前 直 後 横 断	79	0.5
信 号 無 視	558	3.3	車 信 号 の 無 視	49	0.3
酒 酔 い 酒 気 帯 運 転	413	2.4	指 定 場 所 の 無 視	18	0.1
指 定 場 所 一 時 不 停 止 等	463	2.7		13	0.1

資料 警察本部「交通白書」